

園原に鳥獣被害防止柵を設置へ 国・県は有害鳥獣対策の支援の充実を

6月定例会市議会に提案された一般会計補正予算のなかに、鳥獣被害防止柵設置工事費7,949万円が計上されました。

今回の鳥獣被害防止柵は、利根町園原に高さ約2mの柵を約3kmにわたり設置するというものです。

利根町ではこれまでも山と畑の境などに同様の柵の設置が、すすめられてきました。(写真は大楊の柵)

昨年度は、シカ356頭、イノシシ130頭、サル112頭、ツキノワグマ12頭が捕獲されましたが、国・県は有害鳥獣対策の財政的支援や対策を充実させることが必要です。



各町などでおこなう敬老会に補助金

沼田市ではこれまで利根沼田文化会館などで各地区別に市の敬老会を開いてきましたが、今年度からは町単位や振興協議会、社会福祉協議会の支部などでおこなう敬老会に市が補助金を出し、これまでのような敬老会はおこなわないことになりました。



補助金は一人1000円が上限で、飲食代、記念品代、会場費などに活用することができます。

敬老会を実施する前に、高齢福祉課に補助金の申請をおこなってください。

市民の健康づくりとがん検診の受診率向上を

大東議員は、6月定例会市議会の一般質問でがん検診の受診率の向上など、市民の健康づくりをすすめるよう求めました。

市長は、「がん検診の未受診者への勧奨はがき送付や、電話での受診勧奨をすすめ、受診率向上に取り組みたい」と答えました。

市民の健康づくりをどのようにすすめるのかについて市長は、「ウォーキング取り入れた健康づくりを展開したい」と答えました。



通学路のブロック塀を調査へ

6月18日に発生した大阪北部地震で、通学途中だった小学生が、学校のブロック塀の下敷きとなり死亡したことを受け、沼田市ではの小中学校などのブロック塀の調査をおこないました。



通学路にあるブロック塀の個所などの調査もすすめられています。

学校のブロック塀については、撤去も検討する予定です。

2018年7月8日

NO. 571

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆき です



もともと安倍首相が強行した「改憲手続き法」は、国民投票の際の最低投票率や絶対得票率の規定がなく、有料広告が無制限なため資金のある自民党に有利といわれ、小手先の改定で改憲をあおることは許されません。

憲法にかかわる法案は、主要与野党の「合意」が建前なのに、自民、公明、維新、希望の改憲支持の4党だけで改定案を提出したことは、国民無視の強引なやり方です。

今年の憲法記念日の前後に新聞やテレビがおこなった世論調査では、安倍政権による改憲「反対」が61%（共同）、58%（朝日）で、憲法「改正」よりの「ほかの問題を優先すべき」が68%（NHK）など、多くの国民は改憲を望んでいません。

続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その二十三

長太夫橋

東入りから沼田に向かう川場街道に通じる下古語父に小さな川があり、そこには木の橋が架けられていましたが、300年近く前には大雨がふるとこの橋はいつも流されてしまいました。



橋が流されてしまうと人々は、沼田に出るのに遠回りしなくてはならなくなり、困っていました。

名主の荒木長太夫は、大雨がふっても流されない橋を作ろうと、橋を作るための石を村人たちと探し、薬師岳の豊岩近くから切り出した石を何日もかかって運び、大雨でも流されない石の橋を架けました。

今でもこの川に架かる橋の名は「長太夫橋」で、そのたもとには、大きな石が残されています。

尾合の干し柿

尾合の干し柿は、「尾合のコロ柿」といって、昔は名産品



として有名で、屋敷内や畑のまわりに「シナノガキ」という品種の柿が植えられていました。

一人が夜なべに500~600個の皮をむき、正月の用意をまかなう費用に充てていました。